

平成19年度 事務事業評価表	担当	消防本部 総務課	内線等	99(2002)
事務事業名	防災施設整備事業		事業コード	3. 建設事業(ハード事業)
根拠法令等	災害対策基本法・蒲郡市地域防災計画		A 法令	D その他

総合計画での位置付け

基本目標	3. 健康で安心して暮らせるまちづくり	施策名	防災
------	---------------------	-----	----

事務事業の内容

対象(受益者)	地域住民が
手 段	災害時において迅速かつ確かな活動ができるように、防災拠点施設等を整備することにより
想定する成果	救護、救援体制の強化を図る。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
工事請負費 (千円)	宮成町防災倉庫ブ ロック塀改修工事費 630	避難所標示板設置工 事費 2,420	小規模工事 500
	防災行政無線子局増 設及び移設工事費 6,149	消防用サイレン撤去 工事費 229	
備品購入費 (千円)	ろ水機・小型動力ポ ンプ(各1台) 1,722	ろ水機・小型動力ポ ンプ(各1台) 1,722	ろ水機・小型動力ポ ンプ(各1台) 1,920
	消防用ホース(10本) ビデオデッキ(1台) 291	消防用ホース(10本) 284	

成果指標

成果指標名	市民1人当たりの年間コスト
成果指標の説明	総事業費 / 4月1日人口(外国人登録含む)

事業の進捗状況 ( 一般 会計 ) (単位:千円)

		平成18年度決算(実績)				平成19年度決算(実績)				平成20年度予算(計画)			
成果指標		152円				102円				76円			
成果指標													
事業費	事業費	8,792				4,655				2,420			
	人件費	3,892				3,905				3,923			
	(人数)	正規	0.5	非常勤		正規	0.5	非常勤		正規	0.5	非常勤	
	合計	12,684				8,560				6,343			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	12,684				8,560				6,343			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明（問題点）
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	3	3	3	3	防災施設を住民が活用することにより、防災力が向上し災害発生時に被害の軽減を図ることが出来る。
経済効率性	2	2	2	2	「施設整備事業」という性質上、施設充実のためには経費の増大は不可避である。
事務効率性	2	2	2	2	関係部局と調整しながら、効率よく事務事業を執行している。
必要性	3	3	3	3	大規模災害時における被害の軽減を図るため、地域ごとに必要な資機材を配備するのは市の責務である。
小計	10	10	10	10	
施策への貢献度	3	-	3	-	貢献度大である。
合計	13	10	13	10	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	地域住民が地域単位で迅速な災害応急対策が実施できるよう常に整備を図っていかなければならない。
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回（H16評価時）「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回（H16評価時に）記載した「今後改善すべき点」
施設の活用については、災害時だけでなく平常時の活用方についても検討する必要がある。
上記改善点の実施状況
重要課題のひとつとして検討しており、平常時の防災行政無線の運用については、一般行政事務連絡及び防犯等にも有効に利用している。

今後さらに改善すべき点

整備した資機材等を地域住民が利用できるよう、今後さらに住民啓発などのソフト事業を実施する必要がある。
--

平成21年度予算に反映する項目

--

今後の方向性

拡大、充実
-------

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的的事业は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

